

発行 No.2025022701

2025 年 2 月 27 日

「IBFパラボウリング世界選手権大会」で銀メダルを獲得 ～日本代表パラアスリート社員の高井康宏選手～

エイチ・シー・ネットワークス株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役 田中 宗、以下 HCNET)は、当社所属パラアスリートの高井康宏選手が、日本代表として出場しました「IBF(国際ボウリング連盟)パラボウリング世界選手権大会」で 2 位になりました事をご報告します。



■「IBF(国際ボウリング連盟)パラボウリング世界選手権大会」 (IBF Para Bowling World Championships)

開催期間	2025年1月17日～24日
開催国(場所)	中国 香港
大会サイト	https://bowling.sport/2025-ibf-para-world-championships/

■大会結果(B2 クラス)

シングルス	2位
ダブルス	出場なし
トリオ	4位
オールエバンツ	2位※上記16ゲームの総合順位





■高井選手コメント

IBF パラボウリング世界選手権大会の結果について、私はB2 クラス男子個人戦およびオールエバンツ戦で第2位となりました。1位との差は、個人戦では16ピン差。オールエバンツ戦では5ピン差の僅差でした。金メダルまで、あと一步。悔しさもありますが、この大会の経験を糧にしてまた日々の練習を積み重ね、次回の大会では金メダルをめざします。

今回、HCNETのアスリート社員として挑む初の国際試合。会社の看板を背負うという今までとは違ったプレッシャーを感じながらのゲームでしたが、銀メダルを獲得する事ができました。応援して頂いた皆さま本当にありがとうございました。



(左は、弊社代表取締役 田中 宗)

HCNET は、困難から未来を創造する象徴として、パラアスリートの活動に共感し、パラアスリート2名の活動を支援しています。

HCNET は、より高みをめざすパラアスリートの姿勢に自らを重ね合わせ、選手たちの活躍を目標に自らの成長を図り、パラアスリートと共に、豊かで夢や多様性のある社会の実現に取り組んでいます。

■エイチ・シー・ネットワークス株式会社

エイチ・シー・ネットワークスは、統合ITインフラベンダーとして、お客さまと共に未来を創造します。1981年創業以来40年以上にわたり培ってきた技術力で、サーバー、ネットワーク、セキュリティ、クラウド、仮想化、ワークスタイルイノベーション、運用サービスなどに、自社開発製品による独自の価値を加え、SIerとメーカー両方の強みを融合した高品質・高信頼性ネットワークの統合ITインフラ事業を通じて、夢のある豊かで持続可能な社会を創造していきます。また、ウェルビーイング経営で成長と働きやすい環境づくりを推進し、社員一人ひとりが誇りを持って働ける職場を提供します。詳細は次のURLからご覧いただけます。<https://www.hcnet.co.jp/>

■本ニュースリリースに関するお問い合わせ

エイチ・シー・ネットワークス株式会社

営業本部 ビジネスサポート部 ビジネス推進グループ

〒111-0053

東京都台東区浅草橋1-22-16ヒューリック浅草橋ビル5F

お問い合わせURL: <https://www.hcnet.co.jp/inquiry/>

■登録商標

HCNETおよびそのロゴは、エイチ・シー・ネットワークス株式会社の商標または登録商標です。本ニュースリリースに記載されているその他の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本ニュースリリース記載の情報(製品・サービスの内容、仕様、価格、発売日、お問い合わせ先、URLなど)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。